

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為（判断）とは異なる行為（判断）を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合事象が対象になります。

平成19年 8月2日に不適合管理委員会で審査された不適合事象は、下記のとおりです。

区分Ⅰ：該当なし

区分Ⅱ：該当なし

区分Ⅲ：該当なし

その他：14件

No.	号機等	不適合件名	グレード	備考
1	1号機	工具センターの計測器等の校正において、直尺（A）に校正外れが認められたため、対応検討	C	
2	1号機	工具センターの計測器等の校正において、直尺（B）に校正外れが認められたため、対応検討	C	
3	1号機	工具センターの計測器等の校正において、絶縁抵抗計に校正外れが認められたため、対応検討	C	
4	1号機	工具センターの計測器等の校正において、トルクレンチに校正外れが認められたため、対応検討	C	
5	1号機	ほう酸水注入系配管修理工事の溶接事業者検査において、溶接品質管理表に記載されている溶接材料番号の記載に誤記が認められたため、対応検討	C	
6	1号機	環境測定（積算線量）用熱蛍光線量計素子の廃棄処分前の校正において、6素子に校正基準値外れが認められたため、対応検討	C	
7	3号機	工具センターの計測器等の校正において、圧力計に校正外れが認められたため、対応検討	C	
8	3号機	工具センターの計測器等の校正において、ノギスに機能不良が認められたため、対応検討	C	
9	3号機	循環水ポンプ（B）において、グランド部ドレン受け皿の排水ラインに詰まりが認められたため、当該ラインを点検・清掃	D	
10	3号機	中央制御室放射線モニタ記録計盤において、盤内照明スイッチを切にした時に、タービン建屋換気系放射線モニタ（A）にノイズと思われる指示変動が認められたため、当該スイッチを点検・修理	C	
11	4号機	制御棒駆動水ポンプ入口逃し弁（A、B）排水管より当該弁のシートパスと思われる排水が認められたため、当該弁を点検・修理	C	
12	4号機	廃棄物処理建屋床ドレンポンプ出口の3号機連絡配管ドレン弁に詰まりが認められたため、当該弁を点検・清掃	D	
13	4号機	中央制御室換気空調系移送ファン入口ダンパの開動作不良が認められたため、当該ダンパを点検・修理	B	
14	5号機	工具センターの計測器等の校正において、振動計に校正外れが認められたため、対応検討	C	

【凡例】

公表区分	事象の概要	主な具体例
区分Ⅰ	法律に基づく報告事象等の重要な事象	<ul style="list-style-type: none"> ・計画外の原子炉停止 ・発電所外への放射性物質の漏えい ・非常用炉心冷却系の作動 ・火災の発生 など
区分Ⅱ	運転保守管理上、重要な事象	<ul style="list-style-type: none"> ・安全上重要な機器等の軽度な故障（技術基準に適合する場合） ・管理区域内の放射性物質の軽度な漏えい ・原子炉等への異物の混入 など
区分Ⅲ	運転保守管理情報の内、信頼性を確保する観点からすみやかに詳細を公表する	<ul style="list-style-type: none"> ・計画外の原子炉または発電機出力の軽度な変化 ・原子炉の安全、運転に影響しない機器の故障 ・主要パラメータの緩やかな変化 ・人の負傷または病気の発生 など
その他	上記以外の不適合事象	<ul style="list-style-type: none"> ・日常小修理 など

<原子力発電所における不適合事象の是正管理>

原子力発電所では、設備の健全性を維持し、安全運転を継続するため、発電所設備の定期検査や運転中の巡視点検、定例試験、点検・修理等を行っております。その中で、「不適合」が発見された場合には、「不適合管理マニュアル」に基づき、必要な是正措置を講じることとしております。

* 「不適合の定義」（JEAG4101-2000より）

本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為（判断）とは異なる行為（判断）

不適合管理グレード分け（不適合管理委員会にて決定）

- A s : 法令、安全協定に基づく報告事象
プラントの性能、安全性に重大な影響を与える事象
- A : 保安規定に関わる不適合事象
定期検査工程へ大きな影響を与える事象
- B : 国の検査等で指摘を受けた不適合事象
運転監視の強化が必要な事象
- C : 品質保証の要求事項に対する軽微な不適合事象
- D : 通常のメンテナンス範囲内の事象
- 対象外 : 消耗品の交換等の事象

<注 意>

掲載内容に関するお問い合わせにつきましては、下記のお電話までお願いいたします。

電 話：0240-32-3432 福島第一原子力発電所・広報部・情報発信グループまで